

## 『共同発表文』

2005年7月12日

各位

日本郵船株式会社  
全日本空輸株式会社

### 航空貨物輸送事業の新たな発展にむけての合意

全日本空輸株式会社（本社・東京都港区、社長・山元峯生、以下「ANA」という）及び日本郵船株式会社（本社・東京都千代田区、社長・宮原耕治、以下「NYK」という）は、今後両社が航空貨物輸送事業の新たな発展を期す事に合意し、本日開催のそれぞれの臨時取締役会において、ANAは現在保有している日本貨物航空株式会社（本社・東京都港区、社長・内山拓郎、以下「NCA」という）株式を譲渡することを決議し、NYKはNCAを連結子会社とすることを決議致しました。

今後、両社にて正式契約を締結し、8月を目途に本件を実行する予定です。

#### 1. 概要

NYK及びANAはこれまで、それぞれが27.6%のNCA株式を保有し同社の経営を支援してまいりました。今回の決定によりNYKはNCAを連結子会社として、またANAは現在の航空貨物事業を更に発展させ、国内・国際旅客事業と並ぶ「三本柱」のひとつとして、航空貨物輸送事業運営をそれぞれ行っていく事となります。

今後のNYKによるNCAへの出資比率は、これまでのNYKならびにANAの持分をあわせた55.2%となります。

#### 2. 背景ならびに今後の事業展開

1985年の日米路線就航以来、貨物専業航空会社としてのNCAは、NYK及びANAの支援を受けながら運航機数と輸送実績を着実に拡大し、航空貨物輸送業界で確固たる地位を築いてまいりました。

一方、中国に代表されるアジアにおける航空貨物市場及びアジアと北米・欧州等を結ぶ航空貨物市場は、引き続き高い成長が見込まれます。NCA1号機の就航20周年という節目のこの時期に、NYKがNCAを連結子会社とすること、またANAが独自に航空貨物輸送事業を展開することは、それぞれの会社が今後の市場成長に機敏に対応し、更なる事業規模の拡大を行うと共に、顧客サービスの向上ならびにコスト削減を実現し、競争力を高める為の最善の選択であると確信しています。

今後、NYK、ANA及びNCAにて詳細を協議の上、本年10月末以降を目途にそれぞれが新体制での事業運営を行います。

尚、NCAの運航・整備関連業務につきましては、ANAが同社の「自立化」に向け最大限支援することで合意されています。安全運航は経営の最重要課題であり、これについては一切の妥協を許さず万全の措置を期す所存です。また、NYK及びANAは今後も両社の友好関係を維持し、相互の発展を期してまいります。

以上

## (参考資料)

- 日本貨物航空の概要(平成17年3月31日現在)

(1) 商号	日本貨物航空株式会社
(2) 代表者	代表取締役社長 内山 拓郎
(3) 所在地	東京都港区東新橋
(4) 設立年月日	昭和53年9月21日
(5) 主な事業内容	貨物定期航空運送事業
(6) 決算期	3月31日
(7) 従業員数	779名
(8) 資本金の額	216億円
(9) 発行済株式総数	432,000,000株

### (10) 株主構成及び所有割合

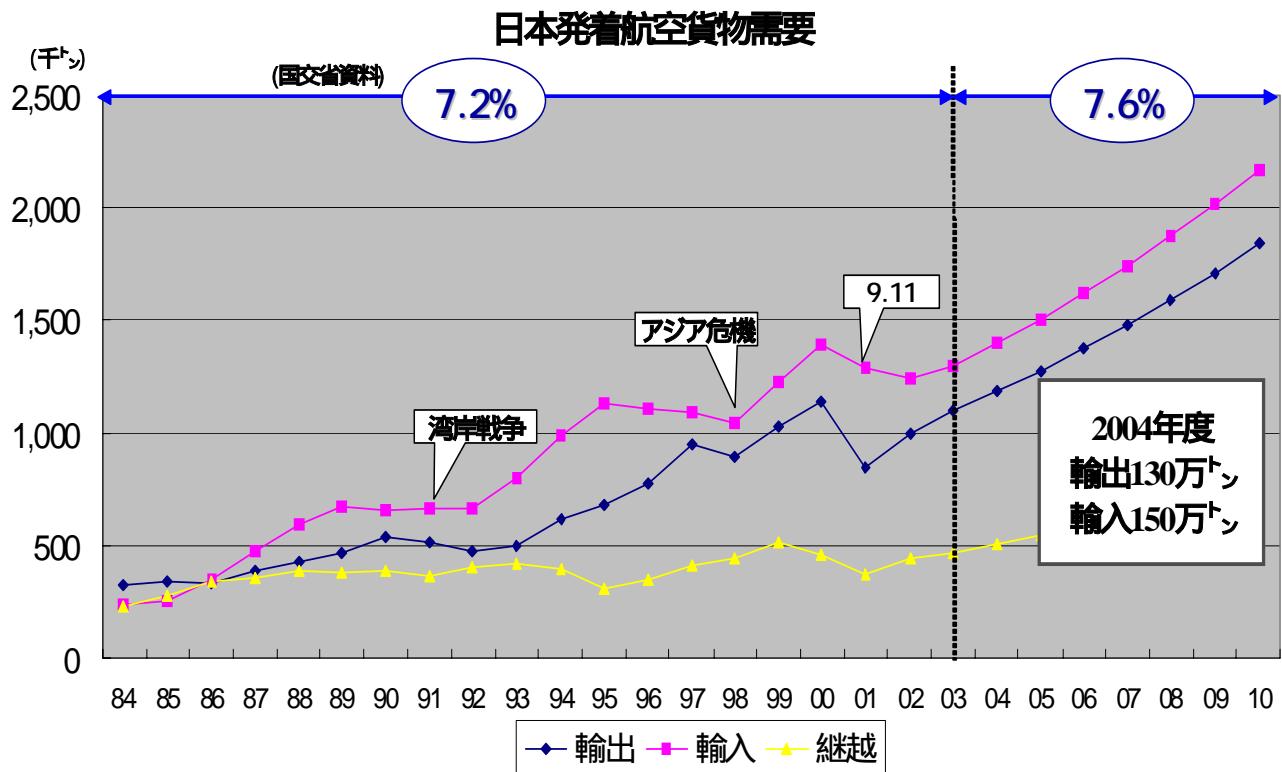
日本郵船株式会社	27.59%
全日本空輸株式会社	27.59%
川崎汽船株式会社	13.19%
株式会社商船三井	13.19%
日本通運株式会社	3.13%
東京海上日動火災保険株式会社	2.35%
三井住友海上火災保険株式会社	1.68%

### (11) 最近事業年度における業績の動向

(単位：百万円)

	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成17年 3月期
売上高	90,960	92,562	96,499
経常利益	1,355	2,428	143
当期純利益	521	1,453	12
総資産	81,075	80,207	86,605
株主資本	20,271	21,672	21,649

(参考資料)



(出典)

実績： 国交省出入国航空貨物統計

予測： IATA、ボーイング社、エアバス社予測等からの推計値

## NCA の歩み

年月	沿革
1978 年 9 月	会社設立 資本金 2 億円 株主 全日空・日本郵船・商船三井・川崎汽船・山下新日本汽船
1983 年 8 月 10 月	定期航空運送事業免許を取得 資本金 8 億円に増資 新たに、昭和海運・ジャパンラインが株主へ
1984 年 2 月 12 月	資本金 32 億円に増資 新たに、銀行・損保・生保・フォワーダー・商社が株主に加わる 第 1 号機を受領
1985 年 2 月 4 月 5 月 8 月 10 月	第 2 号機を受領 日米航空交渉で米国への乗り入れ合意 第 1 号便（東京—サンフランシスコ—ニューヨーク路線）就航 資本金 96 億円に増資 第 3 号機を受領
1987 年 10 月 11 月	東京—シンガポール路線開設 資本金 144 億円に増資
1988 年 1 月 6 月	第 4 号機を受領 東京—アムステルダム路線開設
1990 年 11 月	第 5 号機を受領
1991 年 11 月	第 6 号機を受領
1993 年 10 月 12 月	資本金 216 億円に増資 第 7 号機を受領
1994 年 9 月	関西国際空港へ乗り入れ
1995 年 11 月	大阪—北米路線就航
1997 年 8 月	第 8 号機を受領
1998 年 1 月	日米航空交渉で貨物インカンバント企業として認められる
1999 年 5 月	第 9 号機を受領
2001 年 2 月	第 10 号機を受領
2002 年 4 月	第 11 号機を受領
2003 年 4 月	Cargo2000 に加盟
2005 年 2 月 6 月	中部国際空港へ乗り入れ 第 12 号機（B747 - 400 新造機）を受領